

第6期

平成29年度事業報告書

自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日

【I. 事業活動の概要】

平成29年3月6日に開催された一般財団法人森永エンゼル財団第10回理事会において承認された事業計画に基づき、事業活動を実施した。

1. 一般正味財産増減の部

科目	予算額	決算額
経常収益	9,160千円	9,824千円
経常費用	33,200千円	38,512千円
評価損益等	0千円	0千円
当期経常増減額	△24,040千円	△28,687千円
経常外収益	20,000千円	20,000千円
経常外費用	0千円	0千円
当期経常外増減額	20,000千円	20,000千円
当期一般正味財産増減額	△4,040千円	△8,687千円

2. 指定正味財産増減の部

科目	予算額	決算額
投資有価証券運用益	0千円	0千円
定期預金運用益	160千円	200千円
評価損益等	0千円	0千円
一般正味財産への振替額	20,160千円	20,200千円
当期指定正味財産増減額	△20,000千円	△20,000千円

3. 正味財産期末残高

	予算額	決算額
正味財産期末残高	299,541千円	296,287千円

4. 事業の実施内容

事業項目	実施内容
I. 余暇時代の生活文化に関する研究	<p>1. エンゼルの「神の言葉を人間に伝達するメッセンジャー」としての側面に注目した関連・発展研究</p> <p>古典研究 「ヨゼフ・ピーパー『余暇と祝祭』を読む」を森永エンゼルカレッジ用に収録</p> <p>開催日 平成 30 年 3 月 11 日～12 日 会 場 福岡県宗像市カトリック福岡黙想の家 講 師 稲垣良典九州大学名誉教授、松田義幸尚美学園顧問 内 容 人生 100 年時代を迎えた現代人にも必読の書である『余暇と祝祭』を、邦訳を手がけた稲垣先生がわかりやすく解説する。</p>
II. 家族のあるべき姿に関する研究	<p>1. 芸術の側面からの研究</p> <p>東北ユースオーケストラ第三回演奏会に協賛</p> <p>開催日 平成 30 年 3 月 21 日 会 場 東京オペラシティコンサートホール 主 催 一般社団法人東北ユースオーケストラ 内 容 東日本大震災を体験した小学生から大学生までの混成オーケストラ、「東北ユースオーケストラ」(代表・監督 坂本龍一)の第三回演奏会に協賛</p> <p>2. 自然研究</p> <p>身近な自然観察会「冬の野鳥しらべ」を主催</p> <p>開催日 平成 30 年 1 月 21 日 会 場 東京都世田谷区兵庫島河川公園野川親水護岸 講 師 岩渕聖 NPO 法人フィールドエッグ代表理事 内 容 世田谷区立二子玉川小学校協力のもと、子どもから先生・親まで、野鳥観察の準備や服装、観察のルール、生態、野鳥生息地の環境保全と再生の大切さについて学ぶことを目的に開催</p>

<p>Ⅲ. 研究の成果の普及・啓発</p>	<p>3. 食の研究</p> <p>(1) 「西洋菓子のパイオニア 森永太郎物語」の道徳授業を実施 開催日 平成30年3月8日 会場 千葉県浦安市立見明川小学校 講師 山田誠筑波大学附属小学校教諭 内容 道徳(小学校5・6年生)新指導要領に沿ったVTRドラマを作製し、西洋菓子を日本に定着させた森永太郎の“生き方”を通して大切なものは何かを学ぶ。「食の研究」の成果が授業に役立つかを知るためのテスト。</p> <p>(2) 『MORINAGA VINTAGE ARCHIVES』の発行 内容 「食の文化誌、お菓子の歴史」の研究の一環として、日本に西洋菓子を定着させた企業であり、史料提供に協力してくれた森永製菓の保有史料を通して、広告やデザインの歴史を知り、近代化による生活と文化の変化を探ることを目的に発行</p>					
	<p>1. 森永エンゼルカレッジの充実</p> <p>(1) 平成29年度は、下記のコンテンツを開発・配信</p> <table border="1" data-bbox="461 1292 1329 1637"> <tr><td>ヨゼフ・ピーパー『余暇と祝祭』を読む</td></tr> <tr><td>身近な自然観察「冬の野鳥」</td></tr> <tr><td>コーチングスタイル研究 「より良きアスリートを育てるために」</td></tr> <tr><td>図書館と地域創造 ～グレートブックスで学ぶ世界遺産</td></tr> <tr><td>グローバルとローカルをつなぐ対話・発信力の革新</td></tr> <tr><td>「地球市民・地球社会」精神を育む地域経営と図書館</td></tr> </table> <p>(2) サイトのコンセプトや使い勝手を伝えるために、ランディングページ「森永エンゼルカレッジとは」を作成</p> <p>(3) 食文化コンテンツの充実を図るため、森永製菓が保有する史料の一部デジタル化を検討</p>	ヨゼフ・ピーパー『余暇と祝祭』を読む	身近な自然観察「冬の野鳥」	コーチングスタイル研究 「より良きアスリートを育てるために」	図書館と地域創造 ～グレートブックスで学ぶ世界遺産	グローバルとローカルをつなぐ対話・発信力の革新
ヨゼフ・ピーパー『余暇と祝祭』を読む						
身近な自然観察「冬の野鳥」						
コーチングスタイル研究 「より良きアスリートを育てるために」						
図書館と地域創造 ～グレートブックスで学ぶ世界遺産						
グローバルとローカルをつなぐ対話・発信力の革新						
「地球市民・地球社会」精神を育む地域経営と図書館						

2. 森永エンゼルカレッジの活用促進方法の研究・実践

第19回図書館総合展にてブースを展開し、図書館及び学校関係者と意見交換を行うとともに、下記フォーラムを主催・共催

① 第19回図書館総合展でのブース展開

会 期 平成29年11月7日～11月9日

会 場 神奈川県横浜市パシフィコ横浜

② フォーラム「グローバルとローカルをつなぐ対話・発信力の革新～異文化交流の学習拠点としての図書館経営」を主催

開催日 平成29年11月9日

会 場 神奈川県横浜市パシフィコ横浜

パネリスト 石黒慶一国際ロータリー理事、岡橋純子聖心女子大学准教授、斎藤由佳子食文化教育ベンチャーGEN代表、犬塚潤一郎実践女子大学教授(司会)

内 容 インターネットの活用、図書館と大学・メディア・企業等の諸機関との連携など、地域創造の新しい姿が生まれつつある中で、海外・国内の参考事例を取りあげながら具体的な人材育成の理念と方法を紹介

③ フォーラム「『地球市民・地球社会』精神を育む地域経営と図書館」を主催

開催日 平成29年11月9日

会 場 神奈川県横浜市パシフィコ横浜

パネリスト 石黒慶一国際ロータリー理事、岡橋純子聖心女子大学准教授、斎藤由佳子食文化教育ベンチャーGEN代表、松田義幸尚美学園大学名誉教授(司会)、犬塚潤一郎実践女子大学教授(司会)

内 容 当財団が取り組んできた「芸術都市フィレンツェの経営政策」研究における参考事例をもとに、これからのグローバルとローカルをつなぐ地域人材と図書館の役割及び新しい技術の活用や組織連携、地域間ネットワークのありかたについて、参加者全員によるトークインを実施

④ フォーラム「図書館と地域創造 グレートブックスで学ぶ世界遺産」を共催

開催日 平成29年11月9日

会 場 神奈川県横浜市パシフィコ横浜

主 催 図書館総合展運営委員会

パネリスト 石黒慶一国際ロータリー理事、斎藤由佳子食文化

教育ベンチャーGEN 代表、松田義幸尚美学園大学名誉教授、犬塚潤一郎実践女子大学教授(司会)

内 容 「心の中に平和の砦を築く」ユネスコの世界遺産・無形文化遺産・創造都市ネットワークが意味すること、またグレートブックスを通じた「地球市民・地球社会」の学びの方法について事例を紹介し、人類普遍の価値を軸としながら、これからの地域創造の拠点としての図書館経営を展望

3. 研究成果の普及啓発方法の研究、実践、展開

(1) 講座「グレートブックス・セミナー」を主催

開催日 平成 29 年 12 月 14 日 オリエンテーション
平成 30 年 1 月 11、18、25 日 ワークショップ(全 3 回)
会 場 東京都千代田区立日比谷図書文化館
講 師 犬塚潤一郎実践女子大学教授
内 容 古典(グレートブックス)をテーマ(「正義」)に即して読み、参加者同士が語り合いながら、テーマについての理解を深めてゆく。

(2) 森永製菓グループと森永乳業グループの、役員・従業員からの寄付金で、森永エンゼル財団が企画協力した『森の絵本』を、盛岡市下田保育園、盛岡市くりやがわ保育園、八幡平市柏台保育所全 3 回、被災地の子どもたちに合計 235 冊をプレゼント(累計 7,685 冊)

(3) フェースブック、ツイッターでの情報発信を継続強化

(4) スタッフブログ「エンゼルカレッジ広報部」にてコンテンツや財団の活動を紹介

(5) 『ミルワード神父のシェイクスピア物語』を刊行

【Ⅱ. 庶務事項の概要】

1. 会議に関する事項

(1) 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	結果
平成 29 年 6 月 14 日 (第 6 回 定時評議員会)	1. [報告事項] 平成 28 年度事業報告に関する件 2. [報告事項] 平成 28 年度公益目的支出計画実施報告に関する件 3. [決議事項] 平成 28 年度収支決算に関する件 4. [決議事項] 評議員選任の件	原案通り可決 平成 29 年 6 月 14 日開催の定時評議員会を以って辞任する佐藤評議員の後任として内山進一氏を選任した。

(2) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	結果
平成 29 年 6 月 5 日 (第 11 回 通常理事会)	[決議事項] 1. 平成 28 年度事業報告に関する件 2. 平成 28 年度収支決算に関する件 3. 平成 28 年度公益目的支出計画実施報告に関する件 [報告事項] 財団ビジネスプラン構築に向けて	原案通り可決 原案通り可決 原案通り可決
平成 30 年 3 月 19 日 (第 12 回 通常理事会)	[決議事項] 1. 平成 30 年度事業計画に関する件 2. 平成 30 年度収支予算に関する件	原案通り可決 原案通り可決

2. 登記に関する事項

登 記 日	登 記 事 項
平成 29 年 6 月 16 日	評議員についての登記事項変更

3. 届出等に関する事項

届 出 日	届出先	提出事項
平成 29 年 6 月 21 日	内閣総理大臣	公益目的支出計画実施報告書等の提出

4. 寄付金に関する事項

森永製菓株式会社から 7,000,000 円、森永グループ役員・従業員の方から 2,588,000 円の寄付金が寄せられました。

5. 評議員・理事・監事に関する事項

	常勤	非常勤	計	定数
評議員	0	3	3	3名以上 8名以内
理事	0	9	9	5名以上 10名以内
監事	0	2	2	2名以内

平成 30 年 3 月 31 日現在

財団役職名	氏名	常勤・非常勤	就任年月日	現職
評議員	内山 進一	非常勤	平成 29 年 6 月 14 日	森永製菓株式会社 取締役上席執行役員 コーポレートコミュニケーション部担当
評議員	中島 庸子	非常勤	平成 27 年 10 月 1 日	森永製菓株式会社 コーポレートコミュニケーション部 CSRグループマネジャー
評議員	長井 聡子	非常勤	平成 28 年 6 月 20 日	森永乳業株式会社 CSR推進部 社会貢献推進室長
理事長 (代表理事)	森永 剛太	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	森永製菓株式会社 代表取締役会長
副理事長	宮原 道夫	非常勤	平成 28 年 6 月 20 日	森永乳業株式会社 代表取締役社長
専務理事	奥田 義孝	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	学校法人フェリス女学院 理事長
理事	江藤 裕之	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	東北大学大学院 教授
理事	川本 敏	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	白鷗大学 客員教授
理事	須賀由紀子	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	実践女子大学 教授
理事	杉浦 俊明	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	森永製菓株式会社 コーポレートコミュニケーション部 技監
理事	野秋 誠治	非常勤	平成 26 年 4 月 1 日	一般財団法人森永エンゼル財団 主席研究員
理事	松田 義幸	非常勤	平成 24 年 4 月 1 日	学校法人尚美学園 顧問
監事	五十嵐 徹	非常勤	平成 26 年 6 月 16 日	有限責任監査法人トーマツ 社員
監事	茶谷 紀夫	非常勤	平成 26 年 6 月 16 日	森永製菓株式会社 常勤監査役

以上